

8 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 催 日 令和3年8月5日（木）
- 2 開 催 場 所 新館9階 191 会議室
- 3 出席した委員 小南教育長、廣岡委員、播委員、坂元委員、土屋委員
- 4 出席した職員 織田教育総務部長、神吉教育指導部長、
稲岡教育総務部次長、杉本教育指導部次長、
桐山教育指導部学校教育担当参事、
岸田教育総務課長、梅野社会教育課長、尾崎学校教育課長、
今津青少年育成課長、加藤教育研究所長、
中塚中央図書館長、西森中央図書館副館長
中川教育総務課副課長、岡本教育総務課管理調整係長
- 5 傍 聴 者 4人
- 6 議 事 の 要 旨
 - 開 会 午後1時56分
 - 会議録署名委員指名のこと
播委員に決定
 - 7月定例教育委員会の会議録報告承認のこと
(事務局から会議録朗読報告)
承 認
 - 会議公開の可否決定のこと
すべての議事を公開することに決定

(報告事項)

1 GIGAスクール構想の進捗について

(教育指導部参事から説明)

委員：夏休みに学習用端末を持ち帰った学校と持ち帰らなかった学校を把握しているのか。

事務局：夏休みに学習用端末を持ち帰った学校については、小学校が28校中22校、中学校が12校中10校となっている。

委員：夏休み前に端末に不具合が生じたという事例があったが、思ったよりも多くの学校が持ち帰っていると感じた。持ち帰ってどのように活用されたかについても何らかの形で共有してもらいたい

委員：学習用端末を用いてアサガオを撮影していた様子があったが、子どもたちが絵を描く機会も残してもらいたい。

事務局：全てを写真で補うというわけではなく、その授業の目的が何であるかを考え、従来の教育と学習用端末を用いた教育のベストミックスを目指している。

委員：学習用端末については、導入時に比べて慣れてくると、使用頻度が下がる可能性もある。教員の方々が取り組まれたことを共有して、教員同士の技量の差異を少なくしていただきたい。また、教員の方々が使用して感じたことについて、学校の意見をまとめて欲しい。

事務局：教員の技量の差、学校間の格差を埋めるため、随時研修を実施している。学校間の情報共有については、教育研究所のホームページから他の学校の活用状況を見ることができる。

委員：特別支援学校では、他の学校とは、学習用端末の活用方法が異なってくると思うので、独自の活用方法を考えていただきたい。

事務局：特別支援学校での活用については、関係所属との連携を図りながら、こういった場面で有効なのかを考えていきたい。

委員：学習用端末が家庭で破損した場合はどうなるのか。

事務局： 現段階で、家庭に負担していただくという事例は発生していないが、端末の破損が故意によるものについては、家庭に負担していただく場合もあることを学校から文書で通知している。それ以外の事例については、教育委員会と学校で相談をしながら、事例ごとに対応を行う。

委員： ICT機器の活用により、みんなの話し合いの時に意見が一目でわかるというのは良い。現在進められている協同的探究学習にも非常に役に立つのではないかと注目している。

手を動かして文字を書くことや絵を描く機会が失われることも考えられるので、機会の損失がないように両立を考えていただきたい。

事務局： 学習用端末の使用については、初めから端末を用いるのではなく、家庭で学習する際や隙間時間で使用するなど、学習の補助的な役割を担っている。学習用端末を使用することで、これまでの教育であった学習の機会が失われることはないため、今後、誤解のないように発信をしていきたい。

(専決報告)

1 加古川市社会教育推進員の委嘱について

(教育指導部次長から説明)

承認

(協議事項)

1 令和4年度使用義務教育諸学校教科用図書の採択について

(教育指導部参事から説明)

- ・中学校用教科用図書

【歴史】 帝国書院の教科用図書を採択することに決定

教育長： 委員の皆様には、自由社の教科書について、ご意見をお願いしたい。

- 委員：表紙の写真が錯綜しており説明が記載されていないのがわかりづらく感じた。
日本の歴史の明るい部分は肯定的に書かれているが、多面的な捉え方も必要である。
また、一般的ではない説明がなされている箇所が多いように感じた。
人物カードのデータベース作成を800字で書くように求めているが、字数としては多過ぎるのではないかと。
自由社は、新しい内容も取り上げており、知識としてあったほうがよいと思われるが、中学生にとっては理解しにくく、補足説明が必要である。
- 委員：文化遺産など新たな情報が取り上げられていることはよいが、図版と文章の配置が見づらく感じた。
歴史の見方は多面的なものであるが、一面的な印象を受ける。
子どもの作文として記載されている中に「てにをは」がおかしい箇所があり、気になった。
- 委員：神話が取り上げられているのがよい。
日本に対し温かい表現が多く、日本に対する誇りが持てる内容である。世界史の扱いも丁寧にされている。
写真、文章ともに読みやすく、世界大戦と日本の関係も一歩進んだ内容である。
しかし、現在の教科書から変更をしたいというほどのものではないと感じた。
- 委員：自由社の視点は面白いが、日本国憲法が置き去りにされている。「議院定数」「夫婦別姓」など合憲か違憲かは、生活の結びつきからすると憲法を押さえてほしいところである。
日本の戦後の不平等な扱いについても記載されているが、日本だけではなく、戦争そのものが不平等を強いられた不条理なものであることについて記載して欲しかった。日本国憲法は「戦争はしてはいけない」と記載されている。ここからどのように生徒が考えを広げるかが大切である。
- 教育長：自由社は、今まで事実として取り上げられていなかったものも記載されており、読み物として面白い。
しかし、「太平洋戦争」や「江戸時代」は記載されているが、「沖縄戦」や「江戸時代の身分制度」など、不都合な事実は記載されていない印象を受けた。子どもが日本を好きになることは大切だが、不都合な事実についても知っておく必要があると考える。
帝国書院と自由社を比較すると、おおむね昨年度採択された帝国書院の方が高い評価であると感じたが、さらに加えて意見はあるか。

各委員：（意見なし）

教育長： それでは、各委員のご意見を踏まえ、帝国書院を引き続き採択することとしてよろしいか。

各委員：（異議なし）

教育長： 「歴史」については、帝国書院の教科用図書を採択することに決定する。

2 加古川市立図書館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則の制定について

（教育指導部次長から説明）

原案可決

教育長： 現在の進捗状況について、説明してもらいたい。

事務局： 7月議会において、指定管理者の指定及び指定管理に伴う関連補正予算について議決をいただいた。現地についても改修工事が完了し、7月30日（金）に工事完了検査、引き渡しを行った。今後、基本協定を締結し、10月1日（金）の開館に向けて引っ越し等の準備を進める。

○ 次期定例教育委員会予定日のこと

9月2日（木）午後2時から開催することに決定

○ 教育長諸報告

（1）オークラ輸送機本社の内覧会について

オークラ輸送機の本社社屋が完成し、7月19日（月）に本社内覧会があった。地域の歴史を学べたり、最新機器の展示もあるので、学校で見学するなど、活用してもらいたい。

○ 教育委員諸報告

〔廣岡委員から〕

（1）兵庫教育大学での講義について

7月15日（木）にオンラインで開催された兵庫教育大学の学生に向けた講義に出席した。学校教育課の指導主事に「加古川の教育の取り組みについて」を説明いただき、学生に好評であった。加古川市出身、加古川市在住の学生が比較的多かった。

[坂元委員から]

(1) 播磨東地区教育委員会連合会理事会・総会及び研修会について

7月28日(水)にオンラインで開催された播磨東地区教育委員会連合会理事会・総会及び研修会に出席した。研修会では、弁護士の方に講師をしていただき、子どもの立場になって、子どもの意見を聞くという話が印象に残った。

[土屋委員から]

(1) 地域における多文化共生推進プランを制定することに伴う会議について

7月28日(水)に国際交流センターにて開催された地域における多文化共生推進プランを制定することに伴う会議に出席した。会議を通して、教育委員会内部の連携だけではなく、横のつながりを広くし、多方面で連携を図るシステムが必要であると感じた。

○ 教育総務部長諸報告

(1) 両荘地区義務教育学校の校名の募集について

令和6年4月に開校予定の両荘地区義務教育学校の「校名」を8月2日(月)から9月10日(金)まで募集する。

以上、1件について報告

○ 教育指導部長諸報告

(1) 社会教育委員会議の開催について

6月30日(水)に、令和3年度第2回社会教育委員会議を開催した。

(2) 学校園訪問の日程調整について

学校園訪問(後期)を9月7日(火)から開催する。

(3) 全国中学校体育大会出場選手激励会の開催について

8月17日(火)から関東ブロックで開催される。全国大会出場選手激励会を8月12日(木)に開催する。

(4) 第4回いじめ防止市民フォーラムについて

加古川市教育委員会主催「第4回いじめ防止市民フォーラム」を8月27日(金)に加古川市民会館大ホールにおいて開催する。

以上、4件について報告

○ 閉 会 午後3時20分